

事業所名		チャイルドルームぱるーと				支援プログラム（参考様式）		作成日	2025 年	9 月	1 日
法人（事業所）理念		全ての子どもたちが社会の中で輝ける存在になるようにする									
支援方針		・ 集団での活動を中心に、個々の成長や課題に寄り添い、子ども達のペースに合わせた支援を行います。 ・ 子どもたちのできることを見つけ、その力を伸ばすことで自信をつけていけるよう支援します。 ・ 保護者の皆様と成長の喜びや苦しさを共有しながら、安心して相談できる場所になります。									
営業時間		10	時	0	分から	12	時	0	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	・ 健康な心と体を育て、自ら健康で安全な生活を意識できるように支援します。 ・ 生活に必要な基本的なスキルを、楽しみながら身に付けられるよう支援します。									
	運動・感覚	・ 粗大運動や微細運動をバランスよく取り入れながら、基本的な動作の向上を目指します。 ・ 個々の感覚の特性に配慮しながら、様々な感覚を刺激できるよう支援します。									
	認知・行動	・ 感情のコントロールや状況に応じた行動を選択できるようにサポートします。 ・ 視覚的な支援や、具体的な声かけを通じて「気持ちの切り替え」や「問題解決の方法」を身に付けていけるよう支援します。									
	言語コミュニケーション	・ 言葉によるやり取りだけでなく、ジェスチャーや表情、視覚的なサポートを用いて、意思疎通の力を育てます。 ・ 「伝えたいことを伝えられる喜び」を大切にし、自信をもって人と関わる力を育てていきます。									
	人間関係社会性	・ 対人スキルや集団生活に必要なルールを段階的に身に付けられるよう支援します。 ・ ごっこ遊びや集団での活動を通じて「相手の気持ちを考える」「協力して取り組む」体験を積み重ね、社会参加につながる基礎を育てます。									
家族支援		定期的な面談や支援のフィードバックを通して、お子様の成長の様子を保護者の方と共有しています。必要に応じて家庭での関わり方や、日常生活でのサポートの仕方のフォローを行い、保護者の方が安心して子育てできる環境づくりをサポートします。要望に応じて、家族支援加算Ⅰを算定する面談を実施しています。					移行支援		子どもたちが地域社会の中で成長できるよう、関係機関と適宜連携しながら支援を行います。		
地域支援・地域連携		成長する過程や生活環境が変わる際に次のステップへスムーズに移行できるよう支援を行います。					職員の質の向上		定期的に研修を行い、それぞれの専門性の共有を行っています。また、日頃からお子様についての情報交換を密に行い、スタッフ間の連携を図っています。		
主な行事等		年に一回地域との交流会を実施									